

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009001	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (E1・E2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西川 美香子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西川 美香子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西川 美香子		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	E1・E2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-nishikawa nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	総合教育研究棟10階		
担当教員TEL/Tel	m-nishikawa nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日(3限及び4限) メールによる対応。対面を希望する場合は、事前にメールで問い合わせる時間の予約をすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、ハイブリッド型の授業が行われる。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席すること。 隔週で90分指定されたe-learning教材 3-Step CALL System(American Daily Life)のUnit 1から5を学習する。またPowerWords Hybrid(Level 3, Unit 1-100)による自学学習で、アカデミック英語の基礎である語彙力を強化する。 ライティング&スピーキング力の向上: 対面授業(90分)では、日常的な話題に関するEmails, Paragraph Essaysなどを書いたり、ミニ・プレゼン発表を行うなど発進型の英語運用能力向上も目指す。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行うこと。		
授業到達目標/Course goals	e-learning教材の動画教材を通じ、日常的な英語表現やリスニング力を向上させ、ストーリーの概要(大意)が理解できるようになること。また基本的な語彙習得を目的とする。 対面授業では、日常的な話題を中心に英語によるコミュニケーション能力の基礎(発進型能力)を身につけることを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%) e-learning教材学習週の学習時間及び進捗度(10%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 課題の提出(4回x5点満点)(20%) Oral presentation(20%) 積極的な授業への参加(10%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning 自学自習(合計 30 時間) ・ 予習：事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また課題提出に向けた学習(1 時間/回) ・ 復習：教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1 時間/回)
キーワード/Keywords	
教科書・教材・参考書/Materials	Effective Writing for Global Communication (英宝社) ISBN: 978-4-269-32012-3
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業(初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く)の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	E1 (対面) : オリエンテーション E2 (対面) : オリエンテーション
第2回	E1 (対面授業) : テキスト Unit 1: Study Abroad (Self-Introduction email) E2 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回	E1 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 E2 (対面授業) : テキスト Unit 1: Study Abroad (Self-Introduction email)
第4回	E1 (対面授業) : テキスト Unit 4: Campus Life (Request email) E2 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回	E1 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 E2 (対面授業) : テキスト Unit 4: Campus Life (Request email)
第6回	E1 (対面授業) : テキスト Unit 7: Sport (Invitation email) E2 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回	E1 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 E2 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
第8回	E1 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 E2 (対面授業) : テキスト Unit 7: Sport (Invitation email)
第9回	E1 (対面授業) : テキスト Unit 6: Life-style (Giving advice) E2 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回	E1 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 E2 (対面授業) : テキスト Unit 6: Life-style (Giving advice)
第11回	E1 (対面授業) : テキスト Unit 6: How to give a video presentation on Campus Life (Nagasaki Uni) E2 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100
第12回	E1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 E2 (対面授業) : テキスト Unit 6: How to give a video presentation on Campus Life (Nagasaki Uni)
第13回	E1 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 E2 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
第14回	E1 (対面授業) : Peer Feedback on Presentations E2 (e-learning) : Effective Presentation
第15回	E1 (e-learning) : Effective Presentation E2 (対面授業) : Peer Feedback on Presentations
第16回	Feedback Day (ふりかえり)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009002	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (E3・E4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	E3・E4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟 B棟1F		
担当教員TEL/Tel	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。前半は、英語でのEmailの書き方を学び、Emailの構成、よく使用する表現、書き言葉と話し言葉の違いに焦点を当てながら授業を進める予定です。後半は、グループワークを中心に授業を進めながら、英語でのプレゼンテーション技法を学びます。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・ E-mailの構成、表現を身につける。 ・ 書き言葉と話し言葉の違いを説明できる。 ・ プレゼンテーションの技法 (構成、表現、態度) を身につける。 ・ 英語でプレゼンテーションができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回 : 40% e-learning教材学習週の学習時間・進捗度 : 10% 詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明します。 小テスト : 10% 授業への参加度 (プレゼン、提出物、授業への積極的な参加など) : 20% 期末試験 : 20%		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習 (合計30時間) 予習 : 事前に指定した範囲の資料を確認し、課題に取り組む。(1時間/回) 復習 : ビデオ教材や配布資料を見直し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については次の授業までにLACSの掲示板に投稿すること。(30分/回)		

キーワード/Keywords	E-mail、Presentation、e-learning	
教科書・教材・参考書/Materials	ビデオ教材、プリント教材は授業時に提示し、LACSにアップロードする。	
受講要件（履修条件）/Prerequisites		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>	
備考（URL）/Remarks (URL)		
学生へのメッセージ/Message for students	<p>「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。</p> <p>ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。</p>	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
第1回	E3 (対面) : オリエンテーション E4 (対面) : オリエンテーション	A B
第2回	E3 (対面授業) : 先生に送るE-maiを想定し、構成について調べ、e-mailを書く E4 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25	A B
第3回	E3 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 E4 (対面授業) : 先生に送るE-maiを想定し、構成について調べ、e-mailを書く	A B
第4回	E3 (対面授業) : 書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ 教員が用意した問題を通して、先生に送るE-mailの表現として適切でないものを選び、適切なものに修正する E4 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50	A B
第5回	E3 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 E4 (対面授業) : 書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ 教員が用意した問題を通して、先生に送るE-mailの表現として適切でないものを選び、適切なものに修正する	A B
第6回	E3 (対面授業) : E-mailの返信の書き方について学ぶ 教員が用意したお題を受けて返信を書く(グループで考える) グループ間で相互評価する E4 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習	A B
第7回	E3 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 E4 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目	A
第8回	E3 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 E4 (対面授業) : E-mailの返信の書き方について学ぶ 教員が用意したお題を受けて返信を書く(グループで考える) グループ間で相互評価する	A B
第9回	E3 (対面授業) : プレゼンテーション(1) 論理的な構成について学ぶ 自分の意思力について振り返り、英語で1分間話す E4 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75	A B
第10回	E3 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 E4 (対面授業) : プレゼンテーション(1) 論理的な構成について学ぶ 自分の意思力について振り返り、英語で1分間話す	A B
第11回	E3 (対面授業) : プレゼンテーション(2) 論理的な構成、よく使う表現について学ぶ グループで意思力について考え、英語で2分間話す E4 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100	A B

第12回	E3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 E4 (対面授業) : プレゼンテーション (2) 論理的な構成、よく使う表現について学ぶ グループで意思力について考え、英語で2分間話す	A B
第13回	E3 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 E4 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目	A
第14回	E3 (対面授業) : プレゼンテーション (3) よく使う表現について学ぶ 個人でプレゼンテーション用の台本を作成する E4 (e-learning) : プレゼンテーション (3) よく使う表現について学ぶ 個人でプレゼンテーション用の台本を作成する	A B
第15回	E3 (e-learning) : プレゼンテーション (4) 英語の発音、態度、資料の作成方法について学ぶ プレゼンテーションの練習をする E4 (対面授業) : プレゼンテーション (4) 英語の発音、態度、資料の作成方法について学ぶ プレゼンテーションの練習をする	A B
第16回	定期試験	A

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009003	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (E5・E6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	E5・E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部東棟1階)		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施され、テキストを使用して英文の内容をキーワードを用いながら素早く把握する訓練を行います。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の大意を素早くつかみながら、まずは日本語で要約ができるようになる。 ・音読を、可能な限り、速いスピードでできるようにする。 ・リスニングにおいて、話者の意図を察することができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%)、e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%)、予習チェック及び課題(30%)、定期試験(20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: テキストの予習及び関連語彙や表現チェックに1時間/回 事後学習: 大意の把握と語彙・表現の再確認に1時間/回		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	『ニュースとエッセイで読む健康、自然、生命』、英宝社、1800円(税別)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/ 佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	E5: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明 E6: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	E5: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo" E6: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25
第3回	E5: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25 E6: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo"
第4回	E5: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests" E6: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50
第5回	E5: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50 E6: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests"
第6回	E5: 対面授業 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs" E6: e-learning学習 e-learning学習テスト1回目に向けた復習
第7回	E5: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半) E6: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半)
第8回	E5: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75 E6: 対面形式 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs"
第9回	E5: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother" E6: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75
第10回	E5: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100 E6: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother"
第11回	E5: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses" E6: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100
第12回	E5: e-learning学習 e-learning学習テスト2回目に向けた復習 E6: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses"
第13回	E5: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半) E6: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半)
第14回	E5: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth" E6: これまでのe-learning学習の復習

第15回	E5: これまでのe-learning学習の復習 E6: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth"
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009004	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (P1・P2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	P1・P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜3限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 ・授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 ・社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Attendance & Participation (10%), Quiz (10%), Assignment (15%), Final Exam (15%), e-learning教材学習テスト2回 (40%), e-learning教材学習週の学習・進捗度 (10%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくる。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning 自学自習(合計 30 時間) ・ 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) ・ 復習: 教科書やプリントを再読み、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるように整理しておくこと(1時間/回) 		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校(補習校)での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/12	P1(対面): オリエンテーション P2(対面): オリエンテーション
第2回: 4/19	P1(対面授業): テキストUnit 1, 2 P2(e-learning): CW Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回: 4/26	P1(e-learning): CW Unit 1 / PWH Unit 1~25 P2(対面授業): テキストUnit 1, 2
第4回: 5/10	P1(対面授業): テキストUnit 3, 4 P2(e-learning): CW Unit 2 / PWH Unit 26~50"
第5回: 5/17	P1(e-learning): CW Unit 2 / PWH Unit 26~50 P2(対面授業): テキストUnit 3, 4
第6回: 5/24	P1(対面授業): テキストUnit 5, 6 P2(e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 5/31	P1(対面): e-learning教材学習テスト1回目 P2(対面): e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/7	P1(e-learning): CW Unit 3 / PWH Unit 51~75 P2(対面授業): テキストUnit 5, 6
第9回: 6/14	P1(対面授業): テキストUnit 7, 8 P2(e-learning): CW Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回: 6/21	P1(e-learning): CW Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 P2(対面授業): テキストUnit 7, 8
第11回: 6/28	P1(対面授業): テキストUnit 9, 10 P2(e-learning): CW Unit 4~5 / PWH Unit 76~100
第12回: 7/5	P1(e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習 P2(対面授業): テキストUnit 9, 10
第13回: 7/12	P1(対面): e-learning教材学習テスト2回目 P2(対面): e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/19	P1(対面授業): テキストUnit 11, 12 P2(e-learning): 異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/26	P1(e-learning): 異なる教材をLACSにて指示します。 P2(対面授業): テキストUnit 11, 12
第16回: 8/2	Final Exam

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009005	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (L1・L2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	L1・L2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟 B棟1F		
担当教員TEL/Tel	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。前半は、英語でのEmailの書き方を学び、Emailの構成、よく使用する表現、書き言葉と話し言葉の違いに焦点を当てながら授業を進める予定です。後半は、グループワークを中心に授業を進めながら、英語でのプレゼンテーション技法を学びます。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・ E-mailの構成、表現を身につける。 ・ 書き言葉と話し言葉の違いを説明できる。 ・ プレゼンテーションの技法 (構成、表現、態度) を身につける。 ・ 英語でプレゼンテーションができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回 : 40% e-learning教材学習週の学習時間・進捗度 : 10% 詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明します。 小テスト : 10% 授業への参加度 (プレゼン、提出物、授業への積極的な参加など) : 20% 期末試験 : 20%		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習 (合計30時間) 予習 : 事前に指定した範囲の資料を確認し、課題に取り組む。(1時間/回) 復習 : ビデオ教材や配布資料を見直し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については次の授業までにLACSの掲示板に投稿すること。(30分/回)		

キーワード/Keywords	E-mail、Presentation、e-learning	
教科書・教材・参考書/Materials	ビデオ教材、プリント教材は授業時に提示し、LACSにアップロードする。	
受講要件（履修条件）/Prerequisites		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
第1回	L1（対面）：オリエンテーション L2（対面）：オリエンテーション	A B
第2回	L1（対面授業）：先生に送るE-mailを想定し、構成について調べ、e-mailを書く L2（e-learning）：ADL Unit 1 / PWH Unit 1～25	A B
第3回	L1（e-learning）：ADL Unit 1 / PWH Unit 1～25 L2（対面授業）：先生に送るE-mailを想定し、構成について調べ、e-mailを書く	A B
第4回	L1（対面授業）：書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ 教員が用意した問題を通して、先生に送るE-mailの表現として適切でないものを選び、適切なものに修正する L2（e-learning）：ADL Unit 2 / PWH Unit 26～50	A B
第5回	L1（e-learning）：ADL Unit 2 / PWH Unit 26～50 L2（対面授業）：書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ 教員が用意した問題を通して、先生に送るE-mailの表現として適切でないものを選び、適切なものに修正する	A B
第6回	L1（対面授業）：E-mailの返信の書き方について学ぶ 教員が用意したお題を受けて返信を書く（グループで考える） グループ間で相互評価する L2（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習	A B
第7回	L1（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 L2（対面）：e-learning教材学習テスト1回目	A
第8回	L1（e-learning）：ADL Unit 3 / PWH Unit 51～75 L2（対面授業）：E-mailの返信の書き方について学ぶ 教員が用意したお題を受けて返信を書く（グループで考える） グループ間で相互評価する	A B
第9回	L1（対面授業）：プレゼンテーション（1） 論理的な構成について学ぶ 自分の意思力について振り返り、英語で1分間話す L2（e-learning）：ADL Unit 3 / PWH Unit 51～75	A B
第10回	L1（e-learning）：ADL Unit 4～5 / PWH Unit 76～100 L2（対面授業）：プレゼンテーション（1） 論理的な構成について学ぶ 自分の意思力について振り返り、英語で1分間話す	A B
第11回	L1（対面授業）：プレゼンテーション（2） 論理的な構成、よく使う表現について学ぶ グループで意思力について考え、英語で2分間話す L2（e-learning）：ADL Unit 4～5 / PWH Unit 76～100	A B

第12回	L1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 L2 (対面授業) : プレゼンテーション (2) 論理的な構成、よく使う表現について学ぶ グループで意思力について考え、英語で2分間話す	A B
第13回	L1 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 L2 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目	A
第14回	L1 (対面授業) : プレゼンテーション (3) よく使う表現について学ぶ 個人でプレゼンテーション用の台本を作成する L2 (e-learning) : プレゼンテーション (3) よく使う表現について学ぶ 個人でプレゼンテーション用の台本を作成する	A B
第15回	L1 (e-learning) : プレゼンテーション (4) 英語の発音、態度、資料の作成方法について学ぶ プレゼンテーションの練習をする L2 (対面授業) : プレゼンテーション (4) 英語の発音、態度、資料の作成方法について学ぶ プレゼンテーションの練習をする	A B
第16回	定期試験	A

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009006	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (L3・L4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L3・L4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜3限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Attendance & Participation (10%), Quiz (10%), Assignment (15%), Final Exam (15%), e-learning教材学習テスト2回 (40%), e-learning教材学習週の学習・進捗度 (10%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくる。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> e-learning 自学自習(合計 30 時間) 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) 復習: 教科書やプリントを再読み、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるように整理しておくこと(1時間/回) 		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校(補習校)での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/12	L3(対面): オリエンテーション L4(対面): オリエンテーション
第2回: 4/19	L3(対面授業): テキストUnit 1, 2 L4(e-learning): ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回: 4/26	L3(e-learning): ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 L4(対面授業): テキストUnit 1, 2
第4回: 5/10	L3(対面授業): テキストUnit 3, 4 L4(e-learning): ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回: 5/17	L3(e-learning): ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 L4(対面授業): テキストUnit 3, 4
第6回: 5/24	L3(対面授業): テキストUnit 5, 6 L4(e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 5/31	L3(対面): e-learning教材学習テスト1回目 L4(対面): e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/7	L3(e-learning): ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 L4(対面授業): テキストUnit 5, 6
第9回: 6/14	L3(対面授業): テキストUnit 7, 8 L4(e-learning): ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回: 6/21	L3(e-learning): ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 L4(対面授業): テキストUnit 7, 8
第11回: 6/28	L3(対面授業): テキストUnit 9, 10 L4(e-learning): ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100
第12回: 7/5	L3(e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習 L4(対面授業): テキストUnit 9, 10
第13回: 7/12	L3(対面): e-learning教材学習テスト2回目 L4(対面): e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/19	L3(対面授業): テキストUnit 11, 12 L4(e-learning): 異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/26	L3(e-learning): 異なる教材をLACSにて指示します。 L4(対面授業): テキストUnit 11, 12
第16回: 8/2	Final Examination

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/27		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009007	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (M1・M2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	M1・M2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部東棟1階)		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。対面授業は隔週で実施され、テキストを使用して英文の内容をキーワードを用いながら素早く把握する訓練を行います。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の大意を素早くつかみながら、まずは日本語で要約ができるようになる。 ・音読を、可能な限り、速いスピードでできるようにする。 ・リスニングにおいて、話者の意図を察することができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%)、・e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%)、予習チェック及び課題(30%)、定期試験(20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: テキストの予習及び関連語彙や表現チェックに1時間/回 事後学習: 大意の把握と語彙・表現の再確認に1時間/回		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	プリント教材をLACSの「授業資料」にアップロードする。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考查の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/ 佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	M1: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明 M2: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	M1: 対面授業 Listening 1, プリント教材 1 M2: e-learning学習 CW Unit 1/ PWH Unit 1~25 (Level 5)
第3回	M1: e-learning学習 CW Unit 1/ PWH Unit 1~25 (Level 5) M2: 対面授業 Listening 1, プリント教材 1
第4回	M1: 対面授業 Listening 2, プリント教材 2 M2: e-learning学習 CW Unit 2/ PWH Unit 26~50 (Level 5)
第5回	M1: e-learning学習 CW Unit 2/ PWH Unit 26~50 (Level 5) M2: 対面授業 Listening 2, プリント教材 2
第6回	M1: 対面授業 Listening 3, プリント教材 3 M2: e-learning学習 e-learning学習テスト1回目に向けた復習
第7回	M1: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半) M2: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半)
第8回	M1: e-learning学習 CW Unit 3/ PWH Unit 51~75 (Level 5) M2: 対面形式 Listening 3, プリント教材 3
第9回	M1: 対面形式 Listening 4, プリント教材 4 M2: e-learning学習 CW Unit 3/ PWH Unit 51~75 (Level 5)
第10回	M1: e-learning学習 CW Unit 4~5/ PWH Unit 76~100 (Level 5) M2: 対面形式 Listening 4, プリント教材4
第11回	M1: 対面形式 Listening 5, プリント教材 5 M2: e-learning学習 CW Unit 4~5/ PWH Unit 76~100 (Level 5)
第12回	M1: e-learning学習 e-learning学習テスト2回目に向けた復習 M2: 対面形式 Listening 5, プリント教材 5
第13回	M1: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半) M2: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半)
第14回	M1: プリント教材6&7 M2: これまでのe-learning学習の復習
第15回	M1: これまでのe-learning学習の復習 M2: プリント教材6&7
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/27		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009008	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (M3・M4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	M3・M4		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kmat_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室 / Office	教育学部本館617号室		
担当教員TEL / Tel	kmat_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 12:00 ~ 12:50		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施され、下記(1), (2)の位置づけにより、読解力を身につけます。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p> <p>(1) TOEICの読解テストにも役立つように英文を正確に(精読), 早く(速読)読み解くことができる。</p> <p>(2) 英文中の重要な語句や表現を習得し、英語による表現(英作文等による発信)にも応用できる。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEICの読解力問題で70%~80%くらいの正解を得ることができる。(対応するDP: 分野・領域を超えて活用できる汎用可能な技能を身につけている。) ・予め与えられた課題について、授業の到達目標を達成するために何を予習して調べる必要があるかを考えて取り組むことができる。(対応するDP: 自ら学び、考え、主張し、行動することができる。) ・プレゼンテーション等において、自分の考えや調べた内容を相手に分かりやすく伝えることができる。(対応するDP: 自ら学び、考え、主張し、行動することができる。) 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	(1) e-Learning教材学習テスト2回(40%) (2) e-Learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%) (3) 授業内容の定着を図るための確認テストと学期末試験(重要な語句・表現・読解・英作文)の成績(35%) (4) 主体的取組評価のための授業外下調べ内容の発表(15%) (5) 「便覧」にあるとおり、授業総回数の3分の1以上欠席した学生は受験資格を認めない。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回の授業で指定する予習（英語の単語の意味・発音、文の意味、筆者の主張）を辞書、参考書、教科書の注釈等を用いて調べてくること。 ・事前学習として、授業で示された課題の下調べとそのまとめ（1h） ・事後学習として、当該授業で学んだことのミニレポート等の作成（1h）
キーワード/Keywords	読解力（精読・速読）、表現力
教科書・教材・参考書/Materials	行方昭夫・川西 進・柴田稔彦・上島建吉（編注）College Reader for Everybody. 音羽書房鶴見書店.
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	M3: オリエンテーション（授業の進め方、評価・教科書の説明、次回授業内容の概要） M4: オリエンテーション（授業の進め方、評価・教科書の説明、次回授業内容の概要）
第2回	M3:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (1) M4:（e-Learning） ADL Unit 1 & PWH Unit 1~25（レベル3）
第3回	M3:（e-Learning） CW Unit 1 & PWH Unit 1~25（レベル5） M4:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (1)
第4回	M3:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (2) M4:（e-Learning） ADL Unit 2 & PWH Unit 26~50（レベル3）
第5回	M3:（e-Learning） CW Unit 2 & PWH Unit 26~50（レベル5） M4:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (2)
第6回	M3:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (3) M4:（e-Learning） e-Learning教材学習テストに向けた復習
第7回	M3:（対面授業） e-Learning教材学習テスト1回目 M4:（対面授業） e-Learning教材学習テスト1回目
第8回	M3:（e-Learning） CW Unit 3 & PWH Unit 51~75（レベル5） M4:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (3)
第9回	M3:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (4) M4:（e-Learning） ADL Unit 3 & PWH Unit 51~75（レベル3）
第10回	M3:（e-Learning） CW Unit 4 & PWH Unit 76~100（レベル5） M4:（対面授業） George Orwell, "Shooting an Elephant" (4)
第11回	M3:（対面授業） Katherine Mansfield, "The Singing Lesson" (1) M4:（e-Learning） ADL Unit 4~5 & PWH Unit 76~100（レベル3）
第12回	M3:（e-Learning） e-Learning教材学習テストに向けた復習 M4:（対面授業） Katherine Mansfield, "The Singing Lesson" (1)
第13回	M3:（対面授業） e-Learning教材学習テスト2回目 M4:（対面授業） e-Learning教材学習テスト2回目
第14回	M3:（対面授業） Katherine Mansfield, "The Singing Lesson" (2) M4:（e-Learning） Waste Not, Want Not
第15回	M3:（e-Learning） Waste Not, Want Not M4:（対面授業） Katherine Mansfield, "The Singing Lesson" (2)
第16回	学期末試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/27		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009009	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (F1・F2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	F1・F2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部東棟1階)		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施され、テキストを使用して英語のキーワードを拾い上げていくことにより、内容を素早く把握する訓練を行います。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の大意を素早くつかみながら、まずは日本語で要約ができるようになる。 ・音読を、可能な限り、速いスピードでできるようにする。 ・リスニングにおいて、話者の意図を察することができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%)、・e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%)、予習チェック及び課題(30%)、定期試験(20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: テキストの予習及び関連語彙や表現チェックに1時間/回 事後学習: 大意の把握と語彙・表現の再確認に1時間/回		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	『ニュースとエッセイで読む健康、自然、生命』、英宝社、1800円(税別)		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/ 佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	F1: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明 F2: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	F1: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo" F2: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25
第3回	F1: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25 F2: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo"
第4回	F1: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests" F2: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50
第5回	F1: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50 F2: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests"
第6回	F1: 対面授業 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs" F2: e-learning学習 e-learning学習テスト1回目に向けた復習
第7回	F1: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半) F2: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半)
第8回	F1: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75 F2: 対面形式 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs"
第9回	F1: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother" F2: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75
第10回	F1: e-learning学習 ADL Unit 4-5/ PWH Unit 76~100 F2: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother"
第11回	F1: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses" F2: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100
第12回	F1: e-learning学習 e-learning学習テスト2回目に向けた復習 F2: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses"
第13回	F1: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半) F2: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半)
第14回	F1: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth" F2: これまでのe-learning学習の復習
第15回	F1: これまでのe-learning学習の復習 F2: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth"
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/27		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009010	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (F3・K3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	F3・K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜3限 (メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Attendance & Participation (10%), Quiz (10%), Assignment (15%), Final Exam (15%), e-learning教材学習テスト2回 (40%), e-learning教材学習週の学習時間・進捗度 (10%) 詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくること。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 <ul style="list-style-type: none"> e-learning 自学自習 (合計 30 時間) 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習 (1 時間/回) 復習: 教科書やプリントを再読み、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるように整理しておくこと (1時間/回) 		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校（補習校）での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/13	F3 (対面) : オリエンテーション K3 (対面) : オリエンテーション
第2回: 4/20	F3 (対面授業) : テキストUnit 1, 2 K3 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回: 4/27	F3 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 K3 (対面授業) : テキストUnit 1, 2
第4回: 5/11	F3 (対面授業) : テキストUnit 3, 4 K3 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回: 5/18	F3 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 K3 (対面授業) : テキストUnit 3, 4
第6回: 5/25	F3 (対面授業) : テキストUnit 5, 6 K3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 6/1	F3 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 K3 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/8	F3 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 K3 (対面授業) : テキストUnit 5, 6
第9回: 6/15	F3 (対面授業) : テキストUnit 7, 8 K3 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回: 6/22	F3 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 K3 (対面授業) : テキストUnit 7, 8
第11回: 6/29	F3 (対面授業) : テキストUnit 9, 10 K3 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100
第12回: 7/6	F3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 K3 (対面授業) : テキストUnit 9, 10
第13回: 7/13	F3 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 KK3 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/20	F3 (対面授業) : テキストUnit 11, 12 KK3 (e-learning) : 異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/27	F3 (e-learning) : 異なる教材をLACSにて指示します。 K3 (対面授業) : テキストUnit 11, 12
第16回: 8/3	Final Examination

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009011	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (D1・D2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	D1・D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部東棟1階)		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。対面授業は隔週で実施され、テキストを使用して英文の内容をキーワードを用いながら素早く把握する訓練を行います。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の大意を素早くつかみながら、まずは日本語で要約ができるようになる。 ・音読を、可能な限り、速いスピードでできるようにする。 ・リスニングにおいて、話者の意図を察することができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%)、・e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%)、予習チェック及び課題(30%)、定期試験(20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: テキストの予習及び関連語彙や表現チェックに1時間/回 事後学習: 大意の把握と語彙・表現の再確認に1時間/回		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	プリント教材を使用する。プリント教材は、LACSの「授業資料」にアップロードする。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/ 佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	D1: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明 D2: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	D1: 対面授業 Listening 1, プリント教材 1 D2: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25
第3回	D1: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25 D2: 対面授業 Listening 1, プリント教材 1
第4回	D1: 対面授業 Listening 2, プリント教材 2 D2: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50
第5回	D1: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50 D2: 対面授業 Listening 2, プリント教材 2
第6回	D1: 対面授業 Listening 3, プリント教材 3 D2: e-learning学習 e-learning学習テスト1回目に向けた復習
第7回	D1: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半) D2: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半)
第8回	D1: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75 D2: 対面形式 Listening 3, プリント教材 3
第9回	D1: 対面形式 Listening 4, プリント教材 4 D2: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75
第10回	D1: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100 D2: 対面形式 Listening 4, プリント教材4
第11回	D1: 対面形式 Listening 5, プリント教材 5 D2: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100
第12回	D1: e-learning学習 e-learning学習テスト2回目に向けた復習 D2: 対面形式 Listening 5, プリント教材 5
第13回	D1: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半) D2: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半)
第14回	D1: プリント教材6&7 D2: これまでのe-learning学習の復習
第15回	D1: これまでのe-learning学習の復習 D2: プリント教材6&7
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009012	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (J1・J2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	有吉 由紀 / Ariyoshi Yuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	有吉 由紀 / Ariyoshi Yuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	有吉 由紀 / Ariyoshi Yuki		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	J1・J2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	akinatsuhana3 gmail.com (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	非常勤講師控室 木曜日 12:00-13:00 (メールで事前に連絡してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。最近の世界の話題や出来事について英語で情報を得たり、自分の考えを平易な英語で簡潔に伝える演習をします。海外の文化やグローバル社会に向けての関心と知識を広げ、総合的な英語力を身につけていきます。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>英語で情報を得ることを通じて、世界の問題を自分と関連づけられるようになる</p> <p>英語学習のモチベーションを高めることができる</p> <p>リスニングと音読演習を通じて、英語音声の特徴に慣れ親しみ、自らのリスニング、スピーキングに役立てることができるようになる</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning教材学習テスト2回(40%) ・ e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%) ・ 予習復習課題(10%) + 授業への取組み(10%) + 小テスト(10%) + 期末テスト(20%) <p>詳細については、1回目の授業 (オリエンテーション) で説明します。</p>		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>[予習] ニュースやスピーチのリスニング、読解、音読の予習 (1hr/回)</p> <p>[復習] 授業で紹介するトピックスと資料の理解を深める課題 (1hr/回)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	指定の教科書はありません。最近のニュース、SNS、TEDtalks などの皆さんの身近にある情報を英語教材として学習していきます。題材は授業の中で紹介していきます。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。 授業資料や課題はLACSに配信しますので授業毎に確認ください。また、対面授業がオンライン授業に変更になることもありますので、対面授業日前にLACSの連絡事項を必ず確認してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	西アフリカのUNICEF事務所にJPOとして2年間勤務 ・ 時事英語や国際社会でコミュニケーションをとる際に役立つ実践的な英語を適宜授業に取り入れている。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	J1 (対面) : オリエンテーション J2 (対面) : オリエンテーション
第2回	J1 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 1 ~ 25 / ADL : Unit 1
第3回	J1 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 1 ~ 25 / ADL : Unit 1 J2 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第4回	J1 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 26 ~ 50 / ADL : Unit 2
第5回	J1 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 26 ~ 50 / ADL : Unit 2 J2 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第6回	J1 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回	J1(対面) e-learning 教材学習テスト1回目 J2(対面) e-learning 教材学習テスト1回目
第8回	J1 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 51 ~ 75 / ADL : Unit 3 J2 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第9回	J1 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 51 ~ 75 / ADL : Unit 3
第10回	J1 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 76 ~ 100 / ADL : Unit 4~5 J2 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第11回	J1 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (e-learning) : PowerWords Hybrid : Unit 76 ~ 100, ADL : Unit 4~5
第12回	J1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 J2 (対面授業) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第13回	J1(対面) e-learning 教材学習テスト2回目 J2(対面) e-learning 教材学習テスト2回目
第14回	J1 (対面授業) : 授業の総括 J2 (e-learning) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習
第15回	J1 (e-learning) : 配布教材によるリスニング・リーディング演習 J2 (対面授業) : 授業の総括
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009013	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (T6・T7) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T6・T7		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部東棟1階)		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。対面授業は隔週で実施され、テキストを使用して英文の内容をキーワードを用いながら素早く把握する訓練を行います。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の大意を素早くつかみながら、まずは日本語で要約ができるようになる。 ・音読を、可能な限り、速いスピードでできるようにする。 ・リスニングにおいて、話者の意図を察することができるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト2回(40%)、・e-learning教材学習週の学習時間・進捗度(10%)、予習チェック及び課題(30%)、定期試験(20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: テキストの予習及び関連語彙や表現チェックに1時間/回 事後学習: 大意の把握と語彙・表現の再確認に1時間/回		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	『ニュースとエッセイで読む健康、自然、生命』、英宝社、1800円(税別)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕 / 高等学校英語教員としての実務経験 / 高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。 / 佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	T6: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明 T7: Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	T6: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo" T7: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25
第3回	T6: e-learning学習 ADL Unit 1/ PWH Unit 1~25 T7: 対面授業 Listening 1, テキストUnit1 "Polar Bears' World of Snow and silence" & テキストUnit2 "'Operation Frozen Dumbo' Gets Elephant Tonga Pregnant at Vienna Zoo"
第4回	T6: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests" T7: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50
第5回	T6: e-learning学習 ADL Unit 2/ PWH Unit 26~50 T7: 対面授業 Listening 2, テキストUnit3 "Divers' Paradise Palau" & テキストUnit4 "Horsemeat Scandal Set to Spur Tougher EU Food Tests"
第6回	T6: 対面授業 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs" T7: e-learning学習 e-learning学習テスト1回目に向けた復習
第7回	T6: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半) T7: 対面形式 第1回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半)
第8回	T6: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75 T7: 対面形式 Listening 3, テキストUnit5 "I've Always Dreamed of Flying Like a Bird" & テキストUnit6 "Supreme Court to Allow Online Retailing of Drugs"
第9回	T6: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother" T7: e-learning学習 ADL Unit 3/ PWH Unit 51~75
第10回	T6: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100 T7: 対面形式 Listening 4, テキストUnit8 "Jakarta's Weekend Farmers" & テキストUnit9 "Tales of a Tokyo Mother"
第11回	T6: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses" T7: e-learning学習 ADL Unit 4~5/ PWH Unit 76~100
第12回	T6: e-learning学習 e-learning学習テスト2回目に向けた復習 T7: 対面形式 Listening 5, テキストUnit11 "Farming Thrives in the Rust Belt" & テキストUnit12 "London Calling Japanese Food for the Masses"
第13回	T6: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業後半) T7: 第2回e-learning教材学習テスト(約30分程度) (授業前半)
第14回	T6: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth" T7: これまでのe-learning学習の復習
第15回	T6: これまでのe-learning学習の復習 T7: テキストUnit14 "Chocolate and Tomatoes" & テキストUnit15 "The Never-Ending Quest for Youth"

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009014	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (T8・T9) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T8・T9		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yandi_sun.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤控え室		
担当教員TEL/Tel	連絡は、メールでお願いします。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	クラス時間帯の前後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>・「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>・対面授業は隔週で実施され、教材World Linkを使った授業展開をおこないます。</p> <p>・対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	英語の学習を通じて多様な世界に興味を持つとともに、日本の社会や文化を再認識する機会を持つ。自分の考えを基本的な英語を使い発信することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	(対面授業) 50%: 中間・期末テスト(40%)、提出物等(10%) (e-learning教材学習) 50%: 2回のテスト回(40%)、学習時間・進捗度(10%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	・対面授業 事前 教材リソース(英語音声、英語ビデオ)の確認(毎回 0.5h) 事後 学習コンテンツの音読トレーニング(毎回 0.5h) ・e-learning学習(学期中 30h以上)		
キーワード/Keywords	Online Practice		
教科書・教材・参考書/Materials	Morgan, J. R. & Douglas, N. (2021) World Link 3A Combo split 4th ed. Boston: Cengage Learning, Inc. (ISBN: 978-0-357-503935)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	(対面授業) 生協で、オンライン・アクセスキー付きのテキストを購入してください。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			

備考 (URL) /Remarks (URL)	教材コンテンツ eltngl.com/worldlink4e オンライン・プラクティス learn.eltngl.com
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st week April 14	T8 (対面) : オリエンテーション T9 (対面) : オリエンテーション
2nd week April 21	T8 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15. T9 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25.
3rd week April 28	T8 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25. T9 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15.
4th week May 12	T8 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29. T9 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50.
5th week May 19	T8 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50. T9 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29.
6th week May 26	T8 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43. T9 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
7th week June 2	T8 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 T9 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
8th week June 9	T8 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75. T9 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43.
9th week June 16	T8 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59. T9 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75.
10th week June 23	T8 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100. T9 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59.
11th week June 30	T8 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73. T9 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100.
12th week July 7	T8 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T9 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73.
13th week July 14	T8 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 T9 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
14th week July 21	T8 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87. T9 (e-learning) : learn.eltngl.com Final assignment
15th week July 28	T8 (e-learning) : learn.eltngl.com Final assignment T9 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87.
16th week August 4	T8 (対面) 定期試験 T9 (対面) 定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009015	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (T4・T5) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟15 / RoomB-15		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T4・T5		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜3限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Attendance & Participation (10%), Quiz (10%), Assignment (15%), Final Exam (15%), e-learning教材学習テスト2回 (40%), e-learning教材学習週の学習履歴・進捗度 (10%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくること。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 <ul style="list-style-type: none"> e-learning 自学自習(合計 30 時間) 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) 復習: 教科書やプリントを再読み、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるように整理しておくこと(1時間/回) 		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届（学生便覧参照）やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校（補習校）での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/14	T4 (対面) : オリエンテーション T5 (対面) : オリエンテーション
第2回: 4/21	T4 (対面授業) : テキストUnit 1, 2 T5 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回: 4/28	T4 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 T5 (対面授業) : テキストUnit 1, 2
第4回: 5/12	T4 (対面授業) : テキストUnit 3, 4 T5 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回: 5/19	T4 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 T5 (対面授業) : テキストUnit 3, 4
第6回: 5/26	T4 (対面授業) : テキストUnit 5, 6 T5 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 6/2	T4 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 T5 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/9	T4 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 T5 (対面授業) : テキストUnit 5, 6
第9回: 6/16	T4 (対面授業) : テキストUnit 7, 8 T5 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回: 6/23	T4 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100 T5 (対面授業) : テキストUnit 7, 8
第11回: 6/30	T4 (対面授業) : テキストUnit 9, 10 T5 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100
第12回: 7/7	T4 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T5 (対面授業) : テキストUnit 9, 10
第13回: 7/14	T4 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 T5 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/21	T4 (対面授業) : テキストUnit 11, 12 T5 (e-learning) : 異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/28	T4 (e-learning) : 異なる教材をLACSにて指示します。 T5 (対面授業) : テキストUnit 11, 12
第16回: 8/4	Final Examination

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009016	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (J3・T1) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	J3・T1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yandi_sun.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel	連絡は、メールでお願いします。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	クラス時間の前後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業(隔週)で実施され、テキストWorld Linkを使います。</p> <p>自律学習(対面授業がない週)は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	英語の学習を通じて多様な世界に興味を持つとともに、日本の社会や文化を再認識する機会を持つ。自分の考えを基本的な英語を使い発信することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	(対面授業) 50% : 中間・期末試験 40%、提出物等 10% (e-Learning 教材学習) 2回のテスト 40% (20%+20%)、e-learning 教材学習週の学習時間・進捗度 10% (5%+5%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	(対面授業) 予習 教材リソース(英語音声、英語ビデオ)の確認(毎回0.5h) 復習 学習コンテンツの音読トレーニング(毎回0.5h) (e-learning教材学習) 学期中 30h以上		
キーワード/Keywords	Online Practice		
教科書・教材・参考書/Materials	Morgan, J. R. & Douglas, N. 2021. World Link Combo Split 3A 4th ed. Boston: Cengage Learning, Inc. (ISBN:978-0-357-503935)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	生協で、オンライン・アクセスキー付きのテキストを購入してください。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考(URL)/Remarks (URL)	教材コンテンツ eltngl.com/worldlink4e オンライン・プラクティス learn.eltngl.com		

学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st week	J3 (対面) : オリエンテーション T1 (対面) : オリエンテーション
2nd week	J3 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15. T1 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25.
3rd week	J3 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25. T1 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15.
4th week	J3 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29. T1 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50.
5th week	J3 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50. T1 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29.
6th week	J3 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43. T1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
7th week	J3 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 T1 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
8th week	J3 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75. T1 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43.
9th week	J3 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59. T1 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75.
10th week	J3 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100. T1 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59.
11th week	J3 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73. T1 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100.
12th week	J3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T1 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73.
13th week	J3 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 T1 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
14th week	J3 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87. T1 (e-learning) : learn.eltnl.com Final assignment
15th week	J3 (e-learning) : learn.eltnl.com Final assignment T1 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87.
16th week	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009017	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (K1・K2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	K1・K2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席して下さい。</p> <p>対面授業は隔週で実施され、食品ロス、宇宙開発、ロボット産業など、多岐にわたる分野の最新の動向やそれに伴う課題などを扱う英文記事を通して、世界の現状についての知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 社会の多様性が理解できるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers 		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点) + Unit課題(5点) + 定期試験(25点) + e-learning教材学習テスト(40点) + e-learning教材学習の学習時間・進捗度(10%) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning 自学自習(合計30時間) ・ 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・ 復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回) 		
キーワード/Keywords	英字新聞		
教科書・教材・参考書/Materials	Reading Insight (三修社) 1,700円 + 税		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/8)	K1 (対面) : オリエンテーション K2 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/15)	K1 (対面授業) : テキストUnit 1 Space Invaders K2 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1 ~ 25
第3回 (4/22)	K1 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1 ~ 25 K2 (対面授業) : テキストUnit 1 Space Invaders
第4回 (5/13)	K1 (対面授業) : Unit 1内容理解確認小テスト テキストUnit 2 What a Waste! K2 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26 ~ 50
第5回 (5/20)	K1 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26 ~ 50 K2 (対面授業) : Unit 1内容理解確認小テスト テキストUnit 2 What a Waste!
第6回 (5/27)	K1 (対面授業) : Unit 2内容理解確認小テスト テキストUnit 3 Amory Lovins and Soft Technology K2 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (6/3)	K1 (対面) : e-learning 教材学習テスト 1回目 K2 (対面) : e-learning 教材学習テスト 1回目
第8回 (6/10)	K1 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51 ~ 75 K2 (対面授業) : Unit 2内容理解確認小テスト テキストUnit 3 Amory Lovins and Soft Technology
第9回 (6/17)	K1 (対面授業) : Unit 3内容理解確認小テスト テキストUnit 4 Lithium-ion Batteries K2 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51 ~ 75
第10回 (6/24)	K1 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76 ~ 100 K2 (対面授業) : Unit 3内容理解確認小テスト テキストUnit 4 Lithium-ion Batteries
第11回 (7/1)	K1 (対面授業) : Unit 4内容理解確認小テスト テキストUnit 5 Today Robot Project K2 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76 ~ 100
第12回 (7/8)	K1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 K2 (対面授業) : Unit 4内容理解確認小テスト テキストUnit 5 Today Robot Project
第13回 (7/15)	K1 (対面) : e-learning 教材学習テスト 2回目 k2 (対面) : e-learning 教材学習テスト 2回目
第14回 (7/22)	K1 (対面授業) : Unit 5内容理解確認小テスト テキストUnit 6 News Literacy K2 (e-learning) : テキスト Unit 6授業課題
第15回 (7/29)	K1 (e-learning) : テキストUnit 7 授業課題 K2 (対面授業) : Unit 5内容理解確認小テスト テキストUnit 7 Hayabusa-2
第16回 (8/5)	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009018	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (M5・M6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	M5・M6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yandi_sun.ac.jp(メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	連絡は、メールでお願いします。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	クラス時間帯の前後の時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。</p> <p>対面授業(隔週)では、World Linkをテキストとして使用します。</p> <p>自律学習(対面授業がない週)は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	英語の学習を通じて多様な世界に興味を持つとともに、日本の社会や文化を再認識する機会を持つ。自分の考えを基本的な英語を使い発信することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	(対面授業) 50% : 中間・定期試験 40% (20%+20%)、提出物等 10% (eLearning 教材学習) 50% : 2回の学習テスト 40% (20% + 20%)、学習時間・進捗度 10% (5% + 5%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	(対面授業) 予習 Listening Quiz (前週学習音声コンテンツのリスニング・トレーニング) (毎回0.5h) 復習 当該週 学習コンテンツの復習 (毎回0.5h) (e-learning教材学習) 学期中30h以上		
キーワード/Keywords	Online Practice		
教科書・教材・参考書/Materials	Morgan, J. R. & Douglas, N. 2021. World Link Combo Split 3A 4th ed. Boston: Cengage Learning, Inc. (ISBN:978-0-357-503935)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	生協で、オンライン・アクセス・キー付きのテキストを購入してください。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	教材コンテンツ eltngl.com/worldlink4e オンライン・プラクティス learn.eltngl.com
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st week	M5 (対面) : オリエンテーション M6 (対面) : オリエンテーション
2nd week	M5 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15. M6 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25.
3rd week	M5 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25. M6 (対面授業) : World Link (WL) Unit 1 pp.4-15 .
4th week	M5 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29. M6 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50.
5th week	M5 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50. M6 (対面授業) : WL Unit 2 pp.18-29.
6th week	M5 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43. M6 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
7th week	M5 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目 M6 (対面) : e-learning教材学習テスト1回目
8th week	M5 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75. M6 (対面授業) : WL Unit 3 pp.32-43.
9th week	M5 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59. M6 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75.
10th week	M5 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100. M6 (対面授業) : WL Unit 4 pp.48-59.
11th week	M5 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73. M6 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76~100.
12th week	M5 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 M6 (対面授業) : WL Unit 5 pp.62-73.
13th week	M5 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目 M6 (対面) : e-learning教材学習テスト2回目
14th week	M5 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87. M6 (e-learning) : learn.eltngl.com Final assignment
15th week	M5 (e-learning) : learn.eltngl.com Final assignment M6 (対面授業) : WL Unit 6 pp.76-87.
16th week	M5 (対面) 定期試験 M6 (対面) 定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009019	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (T2・T3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	T2・T3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo hotmail.co.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席して下さい。</p> <p>対面授業は隔週で実施され、eスポーツ、ギグワーク、クラウドファンディングなど、ビジネスや社会の動向に触れた英文記事を通して、世界の現状についての知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。</p> <p>対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。</p>		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 社会の多様性が理解できるようになる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers 		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(25点)+e-learning教材学習テスト(40点)+e-learning教材学習の学習時間・進捗度(10点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-learning 自学自習 (合計30時間) ・ 予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習 (1時間/回) ・ 復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと (1時間/回) 		
キーワード/Keywords	英字新聞		
教科書・教材・参考書/Materials	Global Pathways (成美堂) 2,090円		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	「対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）の3分の2に出席した時数が達しない場合、考査の受験資格が与えられません。 ただし、欠席届(学生便覧参照)やその他やむを得ない理由については、当該欠席時数について考慮することがあります。 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/8)	T2 (対面) : オリエンテーション T3 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/15)	T2 (対面授業) : テキスト Unit 1 Gig Work T3 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/22)	T2 (e-learning) : ADL Unit 1 / PWH Unit 1~25 T3 (対面授業) : テキスト Unit 1 Gig Work
第4回 (5/13)	T2 (対面授業) : Unit 1 内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Your Boss is from Overseas
第5回 (5/20)	T2 (e-learning) : ADL Unit 2 / PWH Unit 26~50 T3 (対面授業) : Unit 1内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Your Boss is from Overseas
第6回 (5/27)	T2 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Bitcoin T3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (6/3)	T2 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 T3 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/10)	T2 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75 T3 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Bitcoin
第9回 (6/17)	T2 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Working from Home T3 (e-learning) : ADL Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/24)	T2 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76 ~100 T3 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Working from Home
第11回 (7/1)	T2 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 5 Kickstarter T3 (e-learning) : ADL Unit 4~5 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (7/8)	T2 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T3 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 5 Kickstarter
第13回 (7/15)	T2 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 T3 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目
第14回 (7/22)	T2 (対面授業) : Unit 5 内容理解確認小テスト テキスト Unit 6 E sports T3 (e-learning) : 授業課題 Unit 6
第15回 (7/29)	T2 (e-learning) : 授業課題 Unit 7 T3 (対面授業) : Unit 5 内容理解確認小テスト テキスト Unit 7 Unicorns
第16回 (8/5)	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/09/25		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009020	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Kyaw May / May Kyaw, 西川 美香子		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Kyaw May / May Kyaw		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	G(英1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maykyaw_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	maykyaw_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Tuesday 12:50-14:20, Thursday 12:50 - 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will:</p> <ul style="list-style-type: none"> • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university 		
授業到達目標/Course goals	<p>Students who successfully complete this course should be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>Mark allocation:</p> <p>Essays (3) 30%</p> <p>Quizzes (3) 30%</p> <p>Extensive Reading 10%</p> <p>Writing Fluency 10%</p> <p>Participation 20%</p>		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Preparation: Search for authentic reading materials related to the topics discussed in class (1h)
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのReading & Writing Iとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考（URL）/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
12 Apr	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
14 Apr	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
19 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
21 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
26 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
28 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
10 May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4
12 May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
17 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
19 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5
24 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
26 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
31 May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
2 Jun	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
7 Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
9 Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (1st draft due)/ Extensive reading: Assign book #3/ Writing fluency #8
14 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
16 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
21 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
23 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10

28 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11
30 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
5 Jul	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
7 Jul	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
12 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
14 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
19 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay/ Speed reading #14
21 Jul	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Writing fluency #14
26 Jul	Vocab size test / Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
28 Jul	Writing post-test / End of semester evaluation

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/09/25		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009021	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Kyaw May / May Kyaw, 西川 美香子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	Kyaw May / May Kyaw		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	G(英2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maykyaw_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	maykyaw_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Tuesday 12:50-14:20, Thursday 12:50 - 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will:</p> <ul style="list-style-type: none"> • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university 		
授業到達目標/Course goals	<p>Students who successfully complete this course should be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>Mark allocation:</p> <p>Essays (3) 30%</p> <p>Quizzes (3) 30%</p> <p>Extensive Reading 10%</p> <p>Writing Fluency 10%</p> <p>Participation 20%</p>		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Preparation: Search for authentic reading materials related to the topics discussed in class (1h)
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのReading & Writing Iとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考（URL）/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
8 Apr	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
13 Apr	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
15 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
20 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
22 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
27 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
6 May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4
11 May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
13 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
18 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5
20 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
25 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
27 May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
1 Jun	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
3 Jun	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
8 Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
10 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
15 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
17 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
22 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10

24 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11
29 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
1 Jul	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
6 Jul	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
8 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
13 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
15 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay/ Speed reading #14
20 Jul	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Writing fluency #14
22 Jul	Vocab size test / Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
27 Jul	Writing post-test / End of semester evaluation

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/09/25		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590009022	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Datzman Brien / Brien Datzman, 西川 美香子		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Datzman Brien / Brien Datzman		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Datzman Brien / Brien Datzman		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	G(英3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	brien-datzman_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語センター 1F		
担当教員TEL/Tel	brien-datzman_nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Wednesday 12:50-16:00 or by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will:</p> <ul style="list-style-type: none"> • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university 		
授業到達目標/Course goals	<p>Students who successfully complete this course should be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>Essays (3) 30% Quizzes (3) 30% Extensive Reading 10% Writing Fluency 10% Participation 20%</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Preparation: Search for authentic reading materials related to the topics discussed in class (1h)
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
4/12	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
4/14	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
4/19	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
4/21	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
4/26	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
4/28	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
5/10	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4
5/12	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
5/17	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
5/19	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5
5/24	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
5/26	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
5/31	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
6/02	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
6/07	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
6/09	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (1st draft due)/ Extensive reading: Assign book #3/ Writing fluency #8
6/14	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
6/16	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
6/21	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
6/23	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10
6/28	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11

6/30	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
7/05	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
7/07	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
7/12	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
7/14	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
7/19	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay/ Speed reading #14
7/21	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Writing fluency #14
7/26	Vocab size test / Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
7/28	Writing post-test / End of semester evaluation